

令和 7 年会計調査について

1 調査浴場の概要

(1) 選定条件

- ア 燃料 液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。
- イ 排水 公共下水道使用であること。
- ウ 用水 上水専用又は上水井水併用であること。
なお、原則として、併用比率は上水50%以上とする。
- エ 収入階層 入浴料金収入が1,100万円以上2,600万円未満であること。

(2) 調査浴場

40 浴場

- ア 経営形態 法人経営 28 浴場
個人経営 12 浴場
- イ 燃料 重油専用 0 浴場
廃油専用 4 浴場
ガス専用 34 浴場
ヒートポンプ 1 浴場
ガス・ヒートポンプ併用 1 浴場
- ウ 用水 上水専用 25 浴場
上水井水併用 15 浴場

2 調査方法等

- (1) 調査方法 公認会計士（1名）による書面調査
生活文化局による調査
- (2) 調査内容 決算書、税務申告書控、総勘定元帳、現金出納帳及び経費
明細書等の会計帳簿を調査・照合